

～栄養改善から機能訓練へ～

川崎市麻生区
ツクイ川崎千代ヶ丘
管理者 信藤 靖彦

1 はじめに

ツクイ川崎千代ヶ丘は、管理栄養士と理学療法士が常駐しているデイサービスになります。機能訓練を行うにあたり、栄養が取れていない状態で訓練を実施しても、効果が出にくい状態になります。しっかり栄養を摂り、その上で適切な訓練を行うことでお客様の日常生活をサポートできるものになると、ツクイ川崎千代ヶ丘では考えました。

2 事例や取り組みの紹介

10月から本格的に進めていくに当たり、まずは管理栄養士、理学療法士との打ち合わせを実施しました。色々な問題もありましたが、その上でまずなくてはいけない事は、職員さんたちへ栄養改善の必要性を説明する事でした。今までのツクイ川崎千代ヶ丘では、ウリは機能訓練と様々な行事というスタイルで運営を行っておりましたので、職員さん達にとっては新たな取り組みが始まるという事での不安がありました。しっかりとした形にして行く為にも職員に対して、栄養改善の必要性をしっかりと伝えられるかどうか肝心でした。その為こちらも不安な気持ちになりましたが、提供する内容が変わっても、お客様の満足度を向上させるという全員共通の目標がある為に思いのほかスムーズに事は進み、職員も納得したうえで取り組んでいく準備が出来ました。

続いて、本格運用していく前に管理栄養士がお客様に説明を行い、栄養改善加算の算定項目に該当するお客様に栄養スクリーニングを開始しピックアップを開始しております。

通所介護では様々な加算はありますが、基本的には個別機能訓練加算を算定しているデイサービスが多く、栄養改善加算を算定しているデイサービスは実は多くはありません。なので、次に実行した事は、近隣のケアマネジャー様や医療機関の担当者の方に栄養改善の必要性をご理解頂く為の説明会です。20人近くの方達に集まって頂き、無事に説明会は完了しております。

10月から本格運用するにあたり、現状準備が完了した段階ではありますが、すでにスクリーニングを行い加算対象に該当している方が居ますので栄養改善のサービスを提供していきたいと思えます。その上で理学療法士からの機能訓練を提供し、栄養状態が良好な状態で効果的な機能訓練の提案を行っていきたくと思えます。評価ツールとして、全身の筋量を測定するマシンを事業所に用意した為に、数値的にも目で見て改善が実感される物にしていく予定です。

3 考察

先ほどの記載にもありますが、今回栄養改善をウリにしていくにあたり、職員の皆が栄養に対する意識が向上し、今までと違う手段にて満足度を上げていくというきっかけになったので、必ず成功させていきたいと思っています。

4 おわりに

最終的にはお客様に提供するサービスの質の向上が目的になりますので、これからもお客様に選んで頂けるデイサービスになる様に、新しい取り組みの発信は止めず、進化を続けていきたいと思っています。